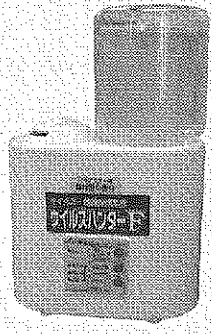


大塚薬品と生物資源研

インフルウィルス死滅

超音波 植物成分エキス噴霧

大塚薬品工業（東京都豊島区、大塚昭男社長、03・3986・3791）は、生物資源研究所（沖縄県名護市、根路銘国昭所長、0980・54・3376）と共同開発した空気中のインフルウィルス増殖を阻止し、死滅させる「ウィルスハンター7」の本格販売を始める。沖縄などに自生するセンダンの葉が主成分の天然成分エキスを超音波ミスト器で噴霧する。老人施設やクリニックなど多数が集まる密閉空間向けに2011年度（11-12月）1億円の販売を見込む。



大塚薬品工業と生物資源研究所は、センダンの葉エキスのみより抗インフルウィルス効果を高めた「ウィルスハンター7」を開発した。センダンの葉エキスを大塚薬品工業の「ウィルスハンター7」で3割15分の霧として空中に散布する。抗菌作用のある天然エキスの配合による。

1万円。専用噴霧器は810畳用で3万円。大塚薬品は食品工場のノロウィルス対策向けに、二酸化塩素を使った空間噴霧の除菌・消臭スプレーを販売している。ウィルスハンター7は天然成分で人体に優しい製品として食品工場以外にも販路拡大を図る。センダンの葉エキスの抗インフルウィルス効果を発見したのは、国内インフルウィルス研究の第一人者として知られる生物資源研究所の根路銘国昭所長。ウィルスをセロニン（HA）とニユーラミニダーゼ（NA）で、HAはウィルスが細胞にとりつくため、NAは細胞内で成熟した後に細胞から出ていくためのもの。スパイクがないと体内で細胞にとりつくことも増殖もできない。

スパイクはヘムアグルチニン（HA）とニユーラミニダーゼ（NA）で、HAはウィルスが細胞にとりつくため、NAは細胞内で成熟した後に細胞から出ていくためのもの。スパイクがないと体内で細胞にとりつくことも増殖もできない。

5カ月で500件突破

手数料を安く設定

グローバルトラスト 手数料を安く設定

グローバルトラスト（大阪市中央区、金本修社長、06・6252・8100）が手がける「オフィス仲介サイト」「オフィスナビ」での成約件数が2010年10月の開

始から5カ月で500件を超えた。同サイトは仲介手数料一律10万円が目玉で、賃料にかかわらず手数料を一律で安くし、借り手の負担を軽くしたことが受けている。

借り手は成約時に賃料1カ月分の手料を仲介業者に払うのが一般的で「一律制のサービスは全

バイオ医薬に参入

富士フイルム 米英2社を買収

富士フイルムは28日、米メルク（ニュージャーシー州）の100%子会社で、2社の売上高は合算で130億円規模。富士フイルムは2社の買収に

株式取得金額は非公表で、2社の売上高は合算してメルクが一体運営し

てきた。しかしメルクとシエリング・プラウとの合併を機にバイオ医薬品の受託製造事業を見直し、生産設備の最適化を図ること

にした。

「国で初めての試み」（金本社長）。

ビルオーナーからの手数料は従来通り徴収する

8カ月連続増加

国土交通省が28日発表した1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比2.7%増の6万6709戸

で8カ月連続の増加となった。持ち家と分譲住宅が増加を維持し、貸家の減少をカバーした。持ち

心創造の起爆剤」（森稔社長）を旨指し国際色あ

69平方メートル、延べ床面積24万4305平方メートル。商



飲料タイプに加え、より手軽に摂取できるソフトカプセルに濃縮して封入した。価格は1瓶120粒入りで8680円、送料3000円。4粒飲むと1日標準摂取量の200%のイミダペプチドが摂取できる。通信販売などで1年後に月30000瓶の販売が目標。商品名は「イミダペプチドソフトカプセル」。注文は専用電話（0120・189・137）、ウェブページ（http://imida.jp）などで受け

高さ247m、都内2番目

心創造の起爆剤」（森稔社長）を旨指し国際色あ

69平方メートル、延べ床面積24万4305平方メートル。商

季節調整後に年率換算した2010年度の着工戸数は84万7000戸となった。

